



AXIS C1720 Network Display Speaker

デュアルサイド3-in-1パブリックアドレスソリューション

この両面デバイスは、強力なストロボ、2つの高性能スピーカー、および2つのテキストディスプレイを使用して、インパクトのあるペーディング、拡声、アラートを実現します。双方向音声、ベル、バックグラウンドミュージックにも対応しています。スピーカー、ディスプレイ、ストロボは単独でも、組み合わせても使用することができます。ディスプレイの背景、フォント、テキストカラーは設定可能で、ストロボカラーとパターンも調整することができます。オープンプラットフォームで構成されたディスプレイスピーカーは、サードパーティの大量通知システムやその他のソリューションと統合することができます。設置サポート機能により、安全かつスピーディーに設置でき、1本のケーブルで電源供給と接続が可能です。壁面用、ポール用マウントアクセサリーは別売です。

- > デュアルスピーカーとディスプレイ、ストロボバー
- > 双方向音声
- > リモートヘルスモニタリング
- > 音声コンテンツの優先順位付けとゾーニング
- > 柔軟性の高い統合と拡張



AXIS C1720 Network Display Speaker

ハードウェア

エンクロージャー
密閉エンクロージャーに3インチダイナミックコーンスピーカーを2台搭載

最大音圧レベル
99/91 dB SPL (PoE6/PoE4)

周波数応答
180 Hz～15.5 kHz

指向特性
スピーカーの水平指向角度：240°
スピーカーの垂直指向角度：280°

入力
内蔵マイクロフォン (無効設定可)
外部アンバランス型マイク用入力 x 2
アンバランス型ライン入力

内蔵マイクロフォンの仕様
28 Hz～20 kHz

アンプの説明
内蔵20 WクラスDアンプ

デジタル信号処理
内蔵および事前設定済み

コネクター
3.5 mm音声入力
RCAライン出力
I/O:4ピン2.5 mmターミナルブロック (設定可能な状態監視I/O×2用)
USB 2.0 Type-Aポート (無効、将来の使用のために保留)

表示およびインジケーター
ディスプレイサイズ: 8.8インチ
ディスプレイタイプ: LCD、フルカラー
ディスプレイ解像度: 1920 x 480
ディスプレイの視野角: フルビュー
ディスプレイの可視性: 一行のテキストは、最大12メートルの距離まで視認可能です。
LEDインジケーター: ステータスLED、2つの前面LED
シグナリングLED: RGBW (赤、緑、青、白) LEDを搭載したダイナミックLEDストリップ、最大光束266 lm (PoE Class 6)/150 lm (PoE Class 4) のあらかじめ定義された光パターン。

PIRセンサー
受動型赤外線 (PIR) モーションセンサー
最大範囲: 10 m (33 ft)

ケーシング
アルミニウム、プラスチック、スチールのダイキャスト製
カラー: 白 (NCS S 1002-B)
IP 保護等級: 40

寸法
高さ: 156 mm (6.14)
幅: 160 mm (6.30)
長さ: 462 mm (18.2)

重量
4700 g (10.4 lbs)

音声管理

AXIS C1720は、所定のAxisエンドツーエンド音声管理ソフトウェアソリューション、またはサードパーティ製大量通知システムなどのサードパーティ製品の統合と組み合わせて使用します。

AXIS Audio Manager Edge
スピーカーのフル機能を使用できます。ストロボとディスプレイの機能は制限されています。

AXIS Audio Manager Pro
ストロボ、ディスプレイ、スピーカーのフル機能。

AXIS Audio Manager Center
スピーカーのフル機能を使用できます。ストロボとディスプレイの機能は制限されています。

オーディオ管理ソフトウェアの詳細については、axis.com/products/audio-management-software を参照してください。

音声ソフトウェア

機能
全二重、エコーチャンセル

ストリーミング
双方向 (全二重)

エンコーディング
AAC LC 8/16/32/48 kHz、G.711 PCM 8 kHz、G.726 ADPCM 8 kHz、Axis μ-law 16 kHz、WAV、MP3、Opus 8/16/48 kHz
MP3、モノラル/ステレオ、64 kbps～320 kbps。
固定および可変ビットレート。
サンプリングレートは8 kHz～最大48 kHz。

ネットワーク

ネットワークプロトコル
IPv4/IPv6¹、USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、
HTTPS²、HTTP/2、TLS²、QoS Layer 3 DiffServ、CIFS/
SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP[®]、SNMP v1/
v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、PTP、
NTS、RTSP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、UDP、
IGMPv1/v2/v3、RTCP、DHCPv4/v6、ARP、SSH、
LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Secure syslog (RFC 3164/
5424、UDP/TCP/TLS)、Link-Local address (ZeroConf)

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース
AXIS Camera Application Platform (ACAP)
VAPIX[®]など、ソフトウェア統合のためのオープンAPI。axis.com/developer-communityで仕様を入手可能。
ワンクリックによるクラウド接続
Voice over IP (VoIP) システム、ピアツーピア、またはSIP/PBXと統合するためのSession Initiation Protocol (SIP) のサポート。

ビデオ管理システム
AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station Pro、AXIS Camera Station 5、およびaxis.com/vmsで入手可能なAxisパートナー製ビデオ管理ソフトウェアに対応。

大量通知
Singlewire InformaCast[®]、Intrado Revolution、Lynxシステム、Alertus

統合通信
検証済みの互換性:
SIPクライアント:2N、Yealink、Cisco、Linphone、Grandstream
PBX/SIPサーバー:Cisco Call Manager、Cisco BroadWorks、Avaya、Asterix、Grandstream
クラウドサービスプロバイダー:Webex、Zoom

SIP
サポートされているSIPの機能: センタリSIPサーバー、IPv6、SRTP、SIPS、SIP TLS、DTMF (RFC2976およびRFC2833)、NAT (ICE、STUN、TURN)
RFC 3261:INVITE、CANCEL、BYE、REGISTER、OPTIONS、INFO
DTMF (RFC 4733/RFC 2833)

イベント条件

音声: 音声検知、音声クリップ再生、物理的マイクスイッチ、スピーカーテスト結果
装置状態: IPアドレスのブロック/削除、ライブストリーム有効、ネットワーク接続断絶、新規IPアドレス、PIRセンサー、リングパワー過電流保護、システムの準備完了
デジタル音声: デジタル信号にAxisメタデータが含まれている、デジタル信号のサンプリングレートが無効、デジタル信号がない、デジタル信号OK
エッジストレージ: 録画中、ストレージの中断、ストレージの健全性に関する問題を検出
I/O: デジタル入力が有効、手動トリガー、仮想入力が有効
MQTT: MQTTクライアント接続
スケジュールおよび繰り返し: スケジュール

イベントアクション

音声: 自動スピーカーテストを実行
音声クリップ: 再生、ルールのアクティブ中の再生、停止
ディスプレイ: スピーカーディスプレイ通知
I/O: I/Oを一度切り替え、ルールがアクティブな間にI/Oを切り替え
LED: ステータスLEDを点滅、ルールがアクティブな間にステータスLEDを点滅
ライトとサイレン: ライトプロファイルの実行、ルールがアクティブな間にライトプロファイルを実行、アクティビティの停止
MQTT: MQTT公開メッセージを送信
通知: HTTP、HTTPS、TCP、電子メール
録音: 音声を記録、ルールが有効な間に音声を録音
セキュリティ: 設定の消去
SNMPトラップメッセージ: 送信、ルールがアクティブな間に送信

設置支援機能内蔵
テストトーンの検証と識別

機能モニタリング

オートスピーカーテスト (内蔵マイクロフォンでの試験)

分析機能

アプリケーション

同梱
AXIS Audio Analytics

サポート
AXIS Camera Application Platformに対応し、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能 (axis.com/acapを参照)

AXIS Audio Analytics

機能: 適応音声検知、音声分類
音声分類: 悲鳴、叫び声、ガラスが割れる音、話し声
イベントメタデータ: 音声検知、分類

1. IPv4のみでの音声同期。

2. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアとEric Young (ey@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

認証

EMC
CISPR 32 Class A、EN 55035、EN 55032 Class A、
EN 61000-6-1、EN 61000-6-2、EN 61000-3-2、
EN 61000-3-3
オーストラリア/ニュージーランド:
RCM AS/NZS CISPR 32 Class A
カナダ: ICES(A)/NMB-3(A)
日本: VCCI Class A
韓国: KS C 9832 Class A、KS C 9835
米国: FCC Part 15 Subpart B Class A

安全性
CAN/CSA C22.2 No. 62368-1、IEC/EN/UL 62368-1

環境
IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、
IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC/EN 60529 IP40

サイバーセキュリティ
FIPS 140

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ
ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749
クライアント認証情報フロー/OpenID認証コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護
ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティ
プラットフォーム
安全なキーストア: セキュアエレメント (CC EAL 6+、
FIPS 140-3 レベル3)、システムオンチップセキュリティ (TEE)
AxisデバイスID、セキュアブート、暗号化ファイルシステム (AES-XTS-Plain64 256bit)

ネットワークセキュリティ
IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2)³、
IEEE 802.1AE (MACsec PSK/EAP-TLS)、IEEE 802.1AR、
HTTPS/HSTS³、TLS v1.2/v1.3³、Network Time Security (NTS)、X.509証明書 PKI、ホストベースのファイアウォール

文書化
AXIS OSハードニングガイド
Axis脆弱性管理ポリシー
Axisセキュリティ開発モデル
AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)
ドキュメントをダウンロードするには、axis.com/support/cybersecurity/resourcesにアクセスしてください。
Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、axis.com/cybersecurityにアクセスしてください。

システムオンチップ (SoC)

モデル
NXP i.MX 8M Mini

メモリー
1024 MB RAM、1024 MB フラッシュ

概要

電源
Power over Ethernet (PoE) 802.3at Class 4 / 802.3bt Class 6

ストレージ
microSD/microSDHC/microSDXCカードに対応
SDカード暗号化に対応 (AES-XTS-Plain64 256bit)
NAS (Network Attached Storage) への録画
推奨されるSDカードとNASについては、axis.comを参照

動作温度
温度: 0°C ~ 40°C (32°F ~ 104°F)
湿度: 10 ~ 85% RH (結露不可)

保管条件
温度: -40°C ~ 65°C (-40°F ~ 149°F)
湿度: 5 ~ 95% RH (結露不可)

パッケージ内容
ネットワークディスプレイスピーカー、4ピンコネクター、インストールガイド、オーナー認証キー

オプションアクセサリー
AXIS Surveillance Card
AXIS TC1604 Wall Mount
AXIS TC1606 天井用マウント
AXIS C8310 Volume Controller
その他のアクセサリーについてはaxis.com/products/axis-c1720#accessoriesにアクセスしてください。

言語
Webインターフェース: 英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語(簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語(繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語

保証
5年保証、axis.com/warrantyを参照

製品番号
axis.com/products/axis-c1720#part-numbersで入手可能

3. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するために OpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアと Eric Young (ey@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

ツール

設計

AXIS Site Designer
axis.comで入手可能

設置

AXIS Device Manager、プロダクトセレクター、アクセサリーセレクター
axis.comで入手可能

サステナビリティ

物質管理

PVC不使用、BFR/CFR不使用 (JEDEC/ECA標準JS709に準拠)
RoHS、EU RoHS指令2011/65/EUおよび2015/863、規格EN IEC 63000:2018に準拠
REACH (EC) No 1907/2006に準拠。SCIP UUIDについては、echa.europa.euを参照

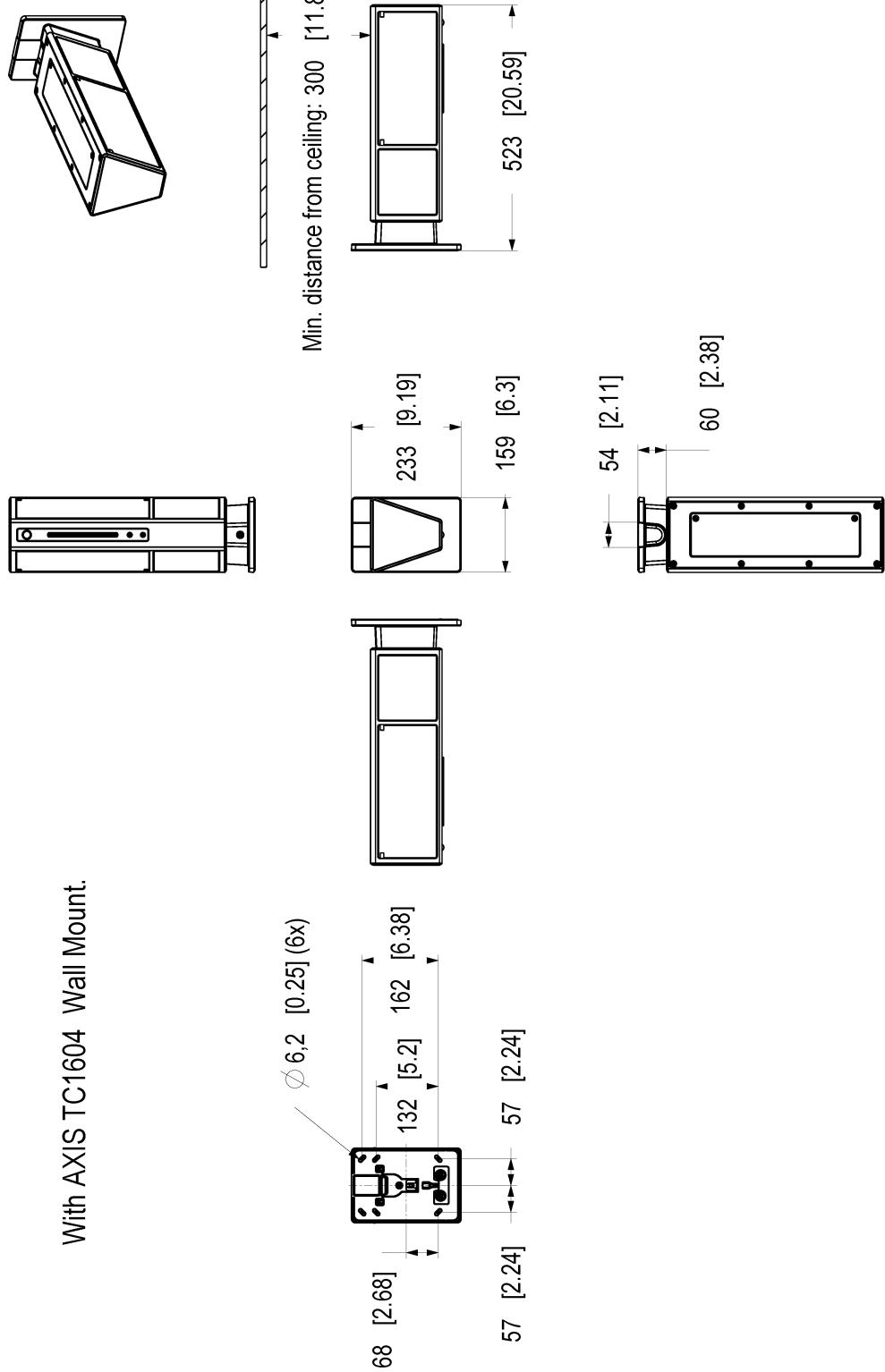
材料

再生可能な炭素系プラスチックの含有率:70% (バイオ系)
OECDガイドラインに従って紛争鉱物について検査済み
Axisの持続可能性の詳細については、axis.com/about-axis/sustainabilityにアクセスしてください。

環境責任

axis.com/environmental-responsibility
Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細についてはunglobalcompact.orgを参照)

With AXIS TC1604 Wall Mount.

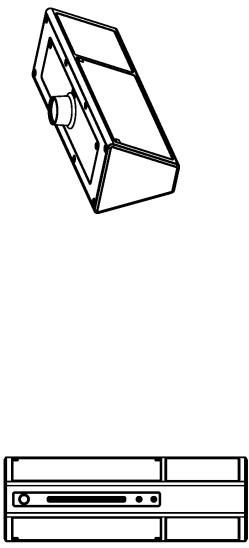


Dimensions in mm [inch]			
Date	Version	Scale	
2025 Jan 22	M15	1:8	
Document Number:		Sheet	
3229430	A3	1(2)	

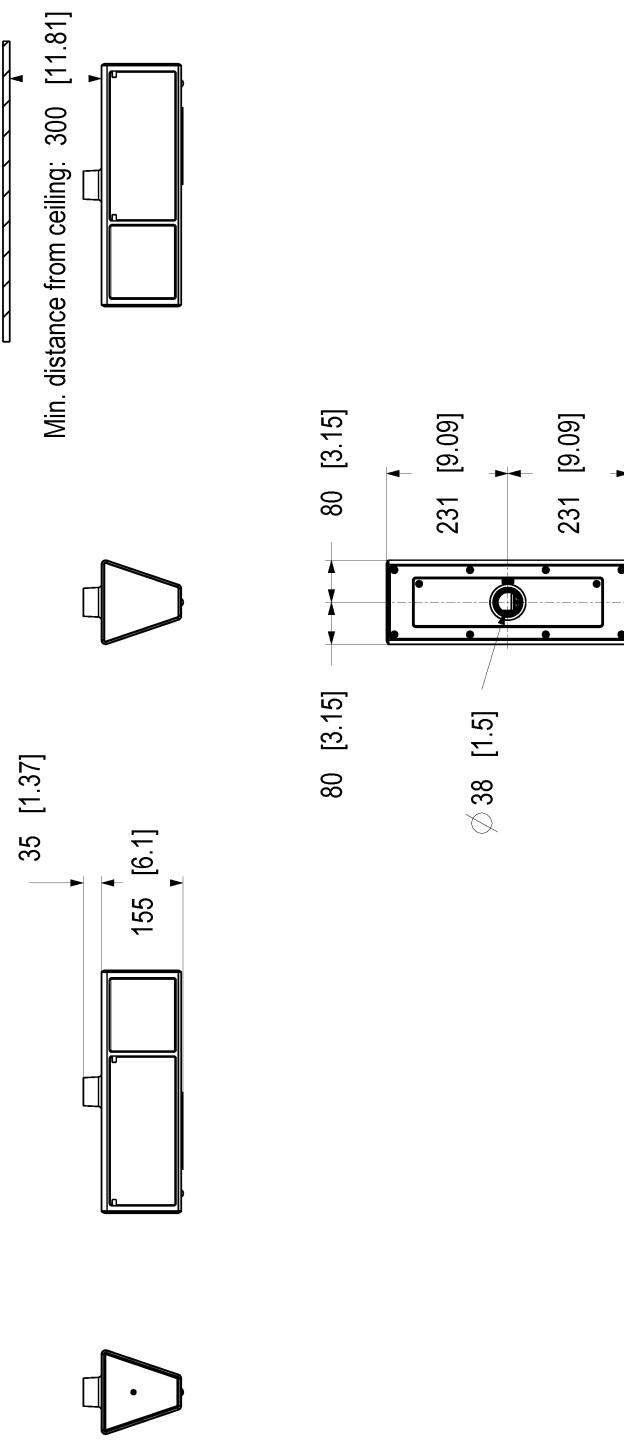
AXIS C1720 Network Display Speaker

AXIS
COMMUNICATIONS

© 2025 Axis Communications AB. All rights reserved.



With AXIS TC1605 Ceiling Mount.



Dimensions in mm [inch]			
Date	Version	Scale	
2025-01-22	M4.5	1:8	
Document Number:	Size	Sheet	
3229430	A3	2/2	

AXIS C1720 Network Display Speaker



© 2025 Axis Communications AB. All rights reserved.